

# ひろがる!女性部の絆

# 榎ノ木

第七号

平成25年10月10日発行

青壮年部女性部広報

題字:大内翠峰



お盆行事「施餓鬼会」の精進弁当作り。ファイト!



女性部御詠歌特集

花園会青壮年部女性部活動に  
取り組んで

女性部 浅井房枝

平成22年設立から四年目に入り、女性部もご住職様はじめ、石垣会長様や皆様のご指導・ご協力を頂きながら各事業に取り組んでおります。

最初はお寺さんの行事ということで戸惑いもありました。何事も初めてのことので、教えていただきながら参加しています。

地域の人たちとも何回か顔を合わせるうちにお話しもでき、会員同士の輪が広がってきているように思います。

女性部活動の研修会は、多くの人が気軽に参加できるように様々な内容で実施してきました。

抹茶と法話の会や数珠作り体験、瑞巖寺見学、松島紅葉ライトアップ・歴史と芸術文化研修として仙台藩祖伊達正宗公霊屋瑞宝殿拝観と宮城県美術館での東山魁夷展鑑賞等、なかなか体験できないことや見学したことのないところを、丁寧に説明して頂きました。

毎回三十名くらいの女性部の方が参加して有意義な一日を過ごすことが出来ました。

また、いつもおいしい食事付なので、なおのこと満足して頂ける研修会になったかなと感じています。

毎年8月12日の盂蘭盆施餓鬼会(新亡供養)は本堂他掃除・湯茶接待準備・受付・昼食用精進弁当の提供・後片受けと女性部のチームワークで頑張っています。

お弁当は、暑い時期なので、特に衛生面には細心の注意を払い、地元の野菜や材料を使って、おいしいといっていただけの精進料理を考え、盛り付けなど、彩りも意見を出し合いながら十名から十五名の協力得て作っています。ご協力本当に有り難く、お礼申し上げます。

涅槃会の際の手作りお汁粉、甘酒も女性部で提供しておりますので、是非、行事にご参加の上、お召し上がりください。

お寺さんが、誰もが遠慮なく集まり、癒しの場になればいいですね。

## お花祭り・水子地藏祭り

佐藤 和子

お花祭り、子育て水子地藏祭りの前日の天気予報は、あいにくの雨。ところが当時は晴れ間も差し気持ちよく、さわやかなお祭りとなりました。当日まで準備くださいました檀家の皆様にご心よりお礼申し上げます。

今年も心温まる素晴らしいお祭りだったと感ずります。水子様の供養を皆様で心をこめて捧げたあとは、本堂にて御詠歌の初披露がございました。日ごろの練習の賜物ともいふべき素晴らしい御詠歌が祭りに花を添えていただきました。

大本山妙心寺派よりの巡教師でいらっしゃる温泉寺副住職瀧玄浩師よりありがたいご説法も頂戴しました。

日ごろは当たり前と思いつつ、お陰様という感謝の気持ちをお忘れがちな私に、下ばかり向きがちな愚かさを断ち切れれば、自ずと明るい光が差し込んでくると教え頂いた心地が致しました。「独坐大雄峰」というお言葉も教え頂きました。

苦しみに耐えたこと、よい結果が出なかったこと、運が悪かったと思えてしまうことも、すべて含めて今の自分がある。

皆様と集える喜びがあると思えば、どんな過去も意味のある、私にとつての肥やしだったと感じることが出来ます。生きるということとは、自分自身の一生懸命さ、他からの深い計らいがあつてこそ、成り立つものかと思われました。自力と他力が絡み合つて、毎日の生活が無事、お陰様に過ぎてゆくように思われました。滝先生に心より感謝申し上げます。

世話人の皆様を選んで下さったお心づくしのお弁当をいただきながら、楽しく昼食の時も過ぎてゆきました。

帰りに梅澤ご住職ご挨拶申し上げると「ワシは、晴れると思つていたよ、いつも水子供養の日は晴れるからね」とのお言葉に「じゃあ晴れ男？」と何つと「そう」とのお答え。雨の天気予報など、ものともしないご住職に心から感謝申し上げますとともに、来年も皆様とお目にかかれそうです。心待ちにしております。



思わず笑顔があふれました。



亡き水子幼子の冥福と、子孫の無事成長を祈る



大本山妙心寺派巡教師・瀧玄浩師による法話



絵馬に託された子や孫への願い。

## 初参加の感想

### 御詠歌発足一年を振り返って

佐藤 京子

禪興寺で御詠歌を立ち上げたのは、平成24年7月です。月2回、土曜日9時30分から11時までの1時間30分、吉田コミュニティセンターの和室でお稽古をしています。

講師の先生は、落合の悟溪寺先住 寺庭様、松浦よし子先生です。

今年は5月の子育て水子地藏祭り・花祭りで習い始めて十ヶ月ですが『水子地藏御和讃』を奉詠させていただきます。

6月12日・13日には、山形県上山ホテル古窯で、花園流讃佛詠歌宮城・福島教区奉詠大会・合同講習会に参加、三百人の前で『宗門安心章御詠歌』を奉詠し、初参加奨励賞を頂いてきました。

6月15日には、禪興寺の行事の一つ、女性部研修会で御詠歌を奉詠し、女性部の皆様に御詠歌入門を体験して頂きました。



奉詠初参加奨励賞を受賞しました！

8月17日には反町地区の平紀夫様のご葬儀の際にご自宅祭壇前で御詠歌を奉詠いたしました。

現在は、10月30日、福島県の柳津・只見川ダム(供養祭)で奉詠のため『追善御和讃』のお稽古をしています。

来年は、宮城県で花園流讃佛詠歌全国大会が予定されています。大会参加に向けて頑張りたいと思っています。

### 女性部ご詠歌体験研修に参加して

早坂 妙子

女性部の研修として

この度、初めて花祭り・子育て水子地藏祭りにて御詠歌を奉納させていただきます。

6月15日(土)体験してみても水子地藏の時は何をしているのかわからずただ聞いていました。改めて研修をしてご詠歌の意味、深さなど少しわかったような気がします。

楽譜を見てどこで鐘を鳴らすのか？どこでたたくのか？なんとなくわかり「やる？」といった顔で目と目が合い「うん」とうなづいた私「やりたい私」「やってみたい私」「できるかも私」がそこにいました。

皆さんと合わせ出来ました。一言「おもしろい」深いことはわからなけれど童心に帰ったような気持ちでいっぱいになりました。

やりたい。見てみたいという方は、ぜひぜひ参加してみたいでしょうか。



水子地藏・花祭りで初奉詠



御詠歌体験初挑戦！

御詠歌体験に参加して

浅野 澄江

6月15日(土)梅雨空のもと女性部の研修会というこゝろで、「詠歌の発表披露及び体験行事」に参加させていただきました。

幼いころに一度、今は亡き祖母と(見た)聞いた覚えがある御詠歌…ふと数十年前を懐かしく振り返り思い出しました。

しんみりと語のかける歌詞にまた、鈴の音色が寂しく悲しく感じました。目を閉じて聞き入っていると、亡き父、祖父母を思い、いつの間にか涙している自分に気づきました。そして、心の中で亡き四人に「この御詠歌が聞こえるか?」と無意識に叫んで問いかけていました。気持ちが落ち着いたところで実際に体験することを勧められるままに私は興味津々で手に鈴、鉦、撞木を持ち、無我夢中でした。両手を動かして、楽譜を見て、先生の指導を受けつつ歌いながらやり遂げた満足感は最高でした。

初めての経験、貴重な時間を過ごすごく楽しかった…

あと何十年後・・・私も仲間入りしているのかな?

宗門安心章

臨済宗妙心寺派の教えをわかりやすく説いた、代表的な御詠歌です。

宗門安心章御和讃

一、人と生まれて法に遇う

縁はゆかし三宝を

仰ぎまつりて朝夕に

南無釈迦仏と唱うべし

二、自心仏ぞめざめよと

仏祖のさとりありがなし

一坐かかさず自信もて

迷いの闇を破るべし

三、仏のみ子の五戒をば

とわに持ちてそむくまじ

日頃のつとめそのままに

報恩謝徳とはげむべし

(御詠歌)

み仏の教の本ぞこの法は

人とし人の尊さを説く

〔意味〕

人として、この世に生まれ仏法に巡り合うことが出来た。この有り難い縁を歡び、仏、法、僧の三宝を心から崇敬し、朝に夕に南無釈迦仏と一心に唱えましよう。

自心がそのまま仏なのだ、はっきり自覚しなさいとの、仏さまや祖師方のみ教えは真にありがたいことです。

一日一度は静かに坐って、自心これ仏と信じ心の迷いから生じる暗い思いを捨て去りましよう。

み仏のお弟子として、守らねばならない五つの戒めを、いつまでもしっかりと守り、違いそむいてはなりません。日常の生活がそのまま、み仏への「恩返し」と心得て、一生懸命に勤めましよう。

仏教の根本なのです、このみ教えは。人はみな本来尊い仏であるこのおさとしです。

# 御詠歌ってなあ～に？

御詠歌講師の松浦よし子さんに御詠歌について色々聞いてみました。  
今まで知らなかった御詠歌について、思わず「へえ～」とうなずくことばかり。

## 御詠歌ってなんですか？

キリスト教に讃美歌があるように仏教にはご詠歌があります。仏祖の教えを学び信心につとめるために歌う。仏を讃える歌です。私達のご詠歌の名前は「花園流無相教会」と言います。



## どんなときに歌うのですか？

主に寺の行事で歌います。例えば葬式・法事・花祭り水子供養祭・お盆・お彼岸・落成式・釈迦如来涅槃会などです。各地の供養祭でも歌います。

## 歌の種類はありますか？

たくさん歌がありますが、楽譜集には40以上の曲がありました。合唱になっている歌もあります。



## 歌にはどんな意味がありますか？

40以上の歌それぞれに意味があります。仏祖の教を伝えるのは多いですが、釈迦如来ご誕生の歌のように物語になっているものもあります。

## 歌うときに使う道具の名前は？

鈴（れい）鉦（しょう）撞木（しゅもく）の3つです。その他に経本（きょうほん）経本包（きょうほんつつみ）楽譜が必要です。

## 練習は、いつしていますか？

毎月第2第4土曜日吉田コミュニティーセンターで練習しています。予定は変更することもあります。

## 初心者でもできますか？

初心者でも大丈夫です。かんたんな事から練習します。



## 「静穩のひと時」

高橋八重子

文月、小暑前の7月6日、前々から参加してみたいと思っていた写経会に初めて参加させて頂きました。

当日、何もかもが初体験の事ばかりでした。

最初は、参加された方々と共に御就職の教えのもと坐禅をしました。ただ坐ればいいのではなく、息遣い、静坐、無心等、日常ではあまり経験しない穏やか時の流れを味わいました。

最初に書いた経文「延」という字は手が震えました。それでも一文字一文字丁寧に呼吸を整え、書くうちに時間が過ぎました。なんとか書き終わり、御任職に印を頂き、今は我が家の仏壇に納めてあります。

参加者の皆様との和やかなひと時を思い出しながら、一人静穩の心でまた写経を試してみようと筆を持つ今日です。

## 今後の行事予定

◎10月11日(金) 午後7時  
妙心寺団体参拝説明会

◎11月16日(土) 18日(月) 午前6時  
大本山妙心寺団体参拝

◎12月7日(土)  
成道会・大般若祈祷



いざ参らん！大本山妙心寺

## 編集後記

多種多様にわたる女性部の活動の多さに驚くばかりです。

御詠歌体験や行事の前のお寺の掃除から始まり、昼食の準備や片付けと・・・

お寺の行事を支えてくれている内助の功ともいえる活動に感謝しました。

自分には、向かないからとか、知らない方ばかりで参加しづらいなんて思っていました。一度参加してみたら、新たな絆や楽しいおしゃべり、おいしい食べ物が出ていました。

ほんと女性部っていいなあ

### 広報部

部長 鶉橋初雄  
副部長 佐藤 彰  
部 員 小川弘吉 早坂妙子  
浅井明美 浅野澄江  
相澤敏晴

### 発行

禪興寺花園会青壮年部・女性部 広報部  
〒九八一・三六一五  
宮城県黒川郡大和町吉田字長福寺一  
電話番号 〇二二・三四五・二〇六三